

2015年10月

各位

一般社団法人 日本化学工業協会
レスポンシブル・ケア委員会

「レスポンシブル・ケア活動報告会」開催のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本年も「レスポンシブル・ケア活動報告会」を、東京と大阪で開催いたしますので、ご案内申し上げます。

今回の報告会では、外部講師による講演として労働安全衛生の分野を取り上げることとしました。具体的には、他業界からの教訓として、(株) JR 東日本パーソネルサービスの関口雅夫さんを講師にお招きし、過去に起きた鉄道事故の事例を基に、なぜ判断ミスが起きたのか具体的なヒューマンエラーについて現場目線でお話しいただきます。ヒューマンエラーの問題は化学業界にも相通じるものであり、化学工場において安全管理に携わる方々にぜひご聴講いただきたい内容となっております。(添付ファイル参照)

また、今回は RC 委員会会員企業より活動事例として各分野から 6 事例を発表いたします。皆様の日頃のレスポンシブル・ケア活動への新たな気づきに繋がる機会となれば幸いです。

この報告会はどなたでも参加いただけます。グループ会社の方にもご案内をご回示ください。参加費は無料です。

■開催日・場所

1. 東京報告会 2015 年 12 月 2 日 (水) 13:30~17:00 (開場 : 13 時)

場所 : ベルサール神保町

東京都千代田区西神田 3-2-1 住友不動産千代田ファーストビル南館 2・3F

ベルサール神保町 3F ROOM 4 + 5

TEL : 03-3263-9621

http://www.bellesalle.co.jp/room/bs_jimbocho/access.html

2. 大阪報告会 2015 年 12 月 9 日 (水) 13:30~17:00 (開場 : 13 時)

場所 : 関電会館 エルガーデン

大阪府大阪市北区中之島 3-6-16 関電ビルディング 4F

TEL : 06-6441-6800

http://loco.yahoo.co.jp/place/g-2V8_m5PYayI/map/?utm_source=dd_spot

■次第（両会場共通）

13:00 開場

13:30 開会、挨拶

13:40 講演 「なぜ起きた？命を奪った安全神話」

関口 雅夫（せきぐち まさお）

（株）JR 東日本パーソネルサービス 顧問

15:10 休憩

15:25 個別事例報告（各15分）

1) 「国内の米ぬか油を用いた印刷インキ（ライスインキ）のLCA評価と
カーボン・オフセット」

東洋インキ SC ホールディングス株式会社 富川 恵子（東京）／内田 弘美（大阪）

2) 「東レの植物由来 PET 戦略」

東レ株式会社 佐々木 康次

3) 「大日本塗料のレスポンシブル・ケア活動への取り組み」

大日本塗料株式会社 春名 優子

4) 「化学物質をより安全に使用するための取り組み（花王の SAICM 推進活動）」

花王株式会社 加藤 徹（東京）／服部 泰幸（大阪）

5) 「サステナビリティ活動のグローバルでの展開と日本におけるボトム
アップ全社展開」

デュポン株式会社 末富 勉

6) 「若手従業員による自主RC活動（TRY!）」

東ソー株式会 手代木 洋一（東京）／印藤 大昭（大阪）

17:00 閉会

■申し込み方法

日化協セミナー総合サイト(<http://www.icia-seminars.org/>) よりお申し込みください。

※この報告会はどなたでも参加いただけます。参加費は無料です。

※ウェブサイトからのお申し込みが利用できない場合は、上記ウェブサイトトップページからファックス用紙をプリントアウトしていただき、お申し込みください。

■締め切り：東京会場 11 月 20 日（金）、大阪会場 11 月 27 日（金）

※定員を超えた場合のみ連絡いたします。定員は東京：130 名、大阪：80 名

■本件に関するお問合せ先：

一般社団法人日本化学工業協会 レスポンシブル・ケア推進部

事務局 長谷川、TEL 03-3297-2583、FAX 03-3297-2606、Email khasegawa@jcia-net.or.jp